

12/11(月) 交通安全教室

1・2年生の児童が、愛知警察署と愛知県トラック協会による交通指導を受け、トラックの危険性について学びました。

時速40キロで走る大型トラックが、ブレーキをかけてから止まるまでに6m以上の距離を進んでしまうことや、風船を使った実演で、内輪差で後ろのタイヤが前よりも内側に通ることを知ることができました。



トラックによる左折巻き込み体験



トラックによる 制動距離実験



各クラスの代表児童が横断歩道マナー体験をしました。横断するときには、手を挙げて左右確認をし、運転手の顔を見てから渡るように指導を受けました。